



クラブテーマ

・我がクラブの原点回帰 ・25周年を感謝の気持ちで  
迎えよう ・地域に密着したクラブ創り

2017. 5. 23

# 週報



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ  
東京武蔵国分寺ロータリークラブ

## 第1074回 例会報告

### 親子合同例会

司会：神尾 研二 SAA 委員長  
(東京国分寺 RC)



### 【開会点鐘】

小川 泰正 会長  
赤木 建治 会長

### 【君が代、ロータリーソング】 ソングリーダー：

峰岸 会員  
(東京国分寺 RC)



『奉仕の理想』

### 【会長の時間】

小川 泰正 会長



(一部ご紹介・・・) 当クラブでは5つのクラブと合同例会を重ねてきました。いろいろな方々との交流の場となる合同例会を毎年楽しみにさせていただいております。それぞれの持ち味を出していただいて実りあるものになっているとおもいます。根底流れているロータリーの友情があるとおもいます。

赤木 建治 会長



みなさん改めまして今晚は。

本日は親クラブ会場監督委員会、親睦委員会のみなさん合同例会、会場設営並びに企画立案誠に有難うございました。御礼申し上げます。

さて、ロータリーの指導概念は、親睦と奉仕といわれています。例会の最初の30分間は食事と団

欒の時間即ち、親睦の時間。後の30分間は、奉仕に耳を傾ける時間即ち、卓話の時間です。この二つの要素がなければ、ロータリーの例会とは言えません。

アメリカのガバナーの研修会場には、『入りて学び、出でて奉仕せよ』と書かれているそうです。この入りて、学ぶと言うのは、お互いに仲良くなって学び合うこと、即ち、親睦のことです。ロータリーの例会もこれと全く同じであって、例会に入れば、親睦の内に相和して、お互いに切磋琢磨し、一步例会を出ると、そこは奉仕の実践の場であることを意味しています。この点をとらえて、日本ロータリーの創立者米山梅吉は、『ロータリーの例会は人生の道場である』と喝破したとあります。ロータリーの例会は、この様に会員の親睦の場です。それは、会員だけの水入らずの親睦の場です。本日の合同例会、親クラブの皆様方とロータリー談義に切磋琢磨したいと思います。宜しくお願い致します。

### 【お客様紹介】

鈴木 義明 様  
(多摩中地区ガバナー補佐)



### 【幹事報告】

原田 雅章 幹事  
松田 博 幹事



## 【委員会報告】

### ★出席委員会／出席報告

小 倉 副委員長



小 柳 洋 次 委員

会員数 40名 免除 7名

有効会員数 33名

出席者 21名

メイクアップ済 7名

計28名 出席率85%

前々回（5月8日）の訂正

89%を91%に訂正



## 【新会員紹介】

東京国分寺RC

東京武蔵国分寺RC

矢野 朝則 会員

河西 正徳 会員



## 【パネルディスカッション】

パネリスト：

小 川 泰 正 会長

赤 木 建 治 会長

【コーディネーター】

神 尾 SAA 委員長



## 【会員スピーチ】

濱 仲 会員（東京国分寺RC）

金 澤 昇 会員（東京武蔵国分寺RC）

村 谷 晃 司 会員（東京武蔵国分寺RC）



国分寺地域における今後の奉仕活動

- ① 周年を迎えられたことについて、感想
- ② 特に印象に残った奉仕事業
- ③ RIの定款、細則変更をうけてクラブで協議したこと
- ④ ニコニコの在り方、考え方について
- ⑤ 会員相互の友情を深めるための工夫について
- ⑥ 会長を経験しての感想とエレクト、のミニ、そして互いのクラブへのエール

## 【閉会点鐘】

小 川 泰 正 会長

赤 木 建 治 会長

～懇親会～

司会 親睦委員会 中 村 委員長

進行補佐 神尾 SAA 委員長

## 【開会あいさつ】

小 川 泰 正 会長

## 【乾杯】

赤 木 建 治 会長



## 【中締め】

馬場会長エレクト

（東京国分寺RC）



【手に手につないで】

鳥居 次年度幹事（東京国分寺 RC）

角田 桂司 次年度幹事（武蔵国分寺 RC）



---

### 東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長：赤木建治 幹事：松田 博

クラブ広報・会報委員会 委員長：佐藤喜義 副委員長：影山昭夫 委員：村谷晃司

例会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F

---